

令和3年度 まちづくり懇談会 意見・質疑等要旨
(産業グループ：R3.10.13)

(1) ないえ温泉のあり方について

意見・質疑等	回答等
<p>◎温泉だけではなく、お風呂とキャンプ場をセットにしたことで、今まで利用がなかった方を獲得することができ、来場者が増えているという所もある。温泉施設単体で再開しても新しいお客様の取り込みというのは難しいのかなと思うので、周辺施設と連携して何かアイデアを出すと集客力が増して、魅力的な施設になるのではないかと思う。お金がないと出来ないことなので、その辺は、ハードウェアに拘らず、ソフトウェアの面でも知恵を絞ってやらなければならない。ここで結論を出すのは難しいが、アイデアを町民の方から募ってうまく活用できる形、ただ何もしないのはもったいないと思うので、何か有効的に施設を生かせるアイデアがあればいいと思います。</p>	<p>◎いただいたご意見をそれぞれ重く受け止めさせていただき、12月位までにはしっかりとした私なりの政策判断をさせていただいて皆様にお示ししたいと思います。</p>
<p>◎奈井江町は札幌から旭川へ移動する間で通過してしまう町というイメージがある。奈井江町を目的地として来ていただけるようなものを作らなければ、ないえ温泉単体で運営していくのは難しいのかなと思う。今までも指定管理者の方に依頼して運営されていたかと思うが、それも撤退してうまくいかなかった経緯がありますので、以前のような温泉施設だけで運営を再開しても「また同じことになってしまうのではないか」という懸念はあります。何か新しい事業、魅力的な事業が出来れば、再開してお客様も増えると思う。町の負担金、年間5~6千万円を町単体で負担していくのはすごく大きな負担だと思う。アンケートの回答で、ないえ温泉に関心があると回答いただいた事業者の方に相談して、魅力的な施設づくりというノウハウがあるところと連携して</p>	

<p>やっていくことが、再開を目指すなら一番いい方法ではないかと思います。</p>	
<p>◎とても難しい問題で、どう考えていいのかも思いつかないが、今の奈井江のまちの魅力を考えると、最近は桜ロードとかで少し奈井江も注目されてきたところであり、温泉も山に近いので、春の一時期でもイベントと一緒に利用できればいいのではないのでしょうか。</p>	
<p>◎温泉再開にあたり、確か700万円位の費用がかかるのではないかという試算をされていたかと思うが、何年か放置してあったので、それに付随してかかるものも出てくると思う。その他に年間5~6千万の費用がかかると。それと心配しているのが4キロ先の源泉までの配管、山の中をずっと配管がめぐらされてきているのですが、ここ何年かのゲリラ豪雨とかの大雨による土砂崩れで、配管もろとも引っ張られるなどそういった事故もほかの市町村で起きています。そういった心配を考えると、源泉を引っ張る状態の時にもっと費用がかかるのではないかと思うことと、数年、数十年やっていく中で、そういった突発的なものを考えると、もっと大きな負担になっていくのではないかという心配はあります。</p>	
<p>◎今の町の財政で毎年4~5千万の支出をして、町の財政としては大丈夫なのですか。</p>	<p>◎町の財布は一つですので、これまで何度も皆さんに資料を作ってお話をしていますが、それでもやっぱり温泉やろうよ、皆さんがそれでもいいよってという思いがあるのかどうかを確認したいということが最大の目的であります。町の財政規模は決まっているわけですから、温泉に支出をすれば他の分野に対する支出を削らざるを得ない、そういう中で皆さんが、ないえ温泉の運営ということに対してどれだけの思いがあるのかなということをしつかり確認させていただきたいという思いでやっております。</p>

<p>◎砂川の事業者がないうえ温泉を買いたいという話を聞いたが、その辺の状況というのはどうなっていますか。</p>	<p>◎状況を聞かれているのは確かです。しかし私共としては今まさにこういう形で皆さんの考え方をしっかり聞いている段階でありますので、具体的な話はしておりません。条件みたいな交渉も一切ありませんのでご理解願います。</p>
<p>◎最後にこの問題を決めるのは、どういう場所でどのようにして決めるのか。決める方法論、色々な方面から意見が出て、やる・やらないは最終的に町長の判断で、結果、責任は町長が持つという話になるのでしょうか。その辺もお聞かせ願います。</p>	<p>◎色々な場面で皆さんからの意見を聞かせていただきながら、次の12月の議会などの場でしっかりと私の意志を表明することが必要なのかなと思っています。</p>
<p>◎ないうえ温泉施設の商業圏人口は出ていますけれども、ないうえ温泉の最大の特徴は高速道路のインターチェンジから一番近いところです。高速道路の通行量及びそこにおける人口はどれ位の人数が通っているのでしょうか。</p>	<p>◎高速道路の通過人口は勘案しておりません。</p>
<p>◎やるにしろやらないにしろ令和12年まで償還という形で返していかなければならない。もしやめたとしたら、もしかしたら一括返済しなければいけないのではないかという話を伺ったこともありますけれども、その点はいかがでしょうか。</p>	<p>◎償還についてですが、国の承認を得て起債という形で借金をしていますが、もし用途廃止をしてしまった場合、計画通りの償還で済むのか、一括返済を求められるのかということは課題としてあります。今皆さんにお聞きしたいのは、ないうえ温泉として町がどのような形で絡んで運用を再開するべきかどうかということについて、まずしっかりとお聞きしたいというのが今回の目的です。</p>
<p>◎ないうえ温泉施設の使い方は温泉でなければダメなののでしょうか。例えば温泉ではない他の施設に代えることも可能なのでしょうか。</p>	<p>◎転用についても起債の償還と同じで、その償還の許容範囲での転用については計画通り認められることとなりますが、例えば転売、全く別の目的で売ってしまうということになったら、繰上げ償還が求められるという条件があることも勘案しながら、これからのことを判断していかなければならないと思っています。</p>
<p>◎施設を温泉でなくても、今はITの時代ですし、在宅勤務でやっている所もいっぱいありますから、いわゆる企業誘致という形で、ないうえ温泉の跡地を利用するという考え方があってもいいのかなと思います。</p>	
<p>◎運営を検討してみたいという所が唯一1</p>	<p>◎あくまでアンケート調査ということで詳</p>

<p>社あるようですが、そういう所に希望という可能性はないのでしょうか。</p>	<p>細な回答はいただいております。我々の方向性の考えによっては、そういった意向があるような所とのお話も今後あり得るかもしれません。</p>
--	--

(2) 奈井江版「生涯活躍のまち」の検討について

意見・質疑等	回答等
<p>◎あまりにも範囲が広すぎて、耳障りのいい話ばかり聞こえてくるのですが、実際何をやるのか、誰がやるのか、その辺が全くわからないので、この場ではなかなか話が進まないと思います。</p>	<p>◎まちの魅力づくりのために、総務省から優良事例としてあげられたものの中から、奈井江町でやってみたいというものを、今お示ししています。他にも「そうではなくてこうだ」とか「こういうことをぜひやってみたい」というものがあれば、これから議論させていただき、肉付けしていきたいと思っています。</p>
<p>◎内容が多すぎて把握しきれない、イメージが出来ないというのが正直なところ。しごとコンビニの部分では、どの程度仕事をしたい人がいるのか、人が集まらないのではないかという不安があります。また、町外から奈井江町に移住してもらうにしても、生活をしていく上で大きなまちとは違い、買い物などに不便さがあるのではないかと思います。そういう不便さなどを色々改善し、奈井江町としても子育て世帯に対して補助とか出していますから、その辺をうまくアピールできれば、町外から町内に通勤している方たちを引き込むことができるのかなと思います。</p>	<p>◎先進的な事例の中で、例えば、トマトの収穫になかなか人が集まらないが1時間だけだったらいいよとか、そういう人たちとうまくつなぎ合わせているという例もあるようです。色々な形で結び付けられていくような、要は「繋がりをつくる」という仕掛けだと実は思っています。具体的なことはこれから詰めていかなければならないですが、やるのは行政がやるということではなく、みんなでやるということに尽きるということです。奈井江町らしくやれるものはないかということ、これから模索していきたいと思っています。</p>
<p>◎今日示されているようなランドデザインは、あまりにも範囲が広すぎて、より具体的な話が出てこなければ、なかなか反応はできないと思う。例えば、「交流・居場所づくり」の中で、音楽に触れ共に奏でる場の提供と言っていますが、今あるハードを活かしたいという気持ちは出てきていますが、それと並行してソフトやコンテンツなどの充実をどう図っていくのか。そこに奈井江町らしさ、どう色合いを付けていくのか、そういったことも同時に示していただかないと、なかなか反応しにくいのかなと思います。とにかくまず具体的なものを、どれが突出しても先行しても構わないのではないかと、しごとコンビニならしごとコン</p>	

<p>コンビニを「まずやってみようよ」というネットワークの軽さ的なものが、日頃の行政、町政運営の中で必要ではないのかなと思います。それがより具体的で先行すればするほど色々な反応も出てくるので、私自身もまたこの資料をきちんと読み込んでみたいという段階です。</p>	
<p>◎この資料にあるしごとコンビニをぜひやっていたきたいと思います。</p>	

(3) その他

意見・質疑等	回答等
<p>◎庁舎建替えが行われると思いますが、将来的にそこに大きなお金や色々なものが動きます。地元の業者さんとの地域活性化という意味も含めて、庁舎建替えに伴う業者さんとの色々な関わりを町長がどのように考えているのかお聞きしたい。</p>	<p>◎今は基本的な考え方としか言えませんが、庁舎の建替えにあたってということで当然のことだと思っています。今、何回か基本設計・実施設計の段階で町民の皆さんにもお示しをしてご意見をいただきましたが、ベースには地元の業者さんに参加していただけることを意識して設計業務にあたっていただいているところであります。</p>
<p>◎庁舎の設計の方もそうですが、建築の関係を含めて、今後備品などそういう様々な細かいものがありますけれども、そういった意味も含めて、そういう考えでおられるということでよろしいでしょうか。</p>	<p>◎これまでも基本的にできるだけ、町内で調達できるものは極力町内をお願いしています。これは変わらないのでご理解いただきたいと思います。</p>
<p>◎奈井江町は日本一の直線道路の中間にあります。まちの景観という意味を考えると、電柱の地中化が出来ないでしょうか。地域の環境や見通し、街並みの改善など色々な意味で素晴らしいまちの景観に変わると思う。国道ですから、国の予算となるかと思いますが、うまくやっても何年もかかるかもしれませんが、せつかくの直線道路を活かすためにはそういうことも考えたらどうでしょうか。</p>	<p>◎電柱の地中化につきましては、国として地中化を進めますよということがありますが、それがどのように具体的に進むのかということになりますと、かなりハードルの高い所であり、都市部や観光地などの地中化が優先的に行われるのであろうと思います。そんな中で、おっしゃっていることも十分理解できますが、即効性は極めて少ないということだけはご理解いただきたいと思います。</p>